

あしっ育成だより

21

立教 185 年 9 月 23 日発行
編集 / 天理教芦津大教会育成部

特集 ① 3 年ぶりの学生会総会 ② 年祭活動 1 年目は「動く」 1 年に



《親のことば》

「教祖お一人から始まったこの道を、先人はひながたを心の頼りとして懸命に通り、私たちへとつないで下さった。その信仰を受け継ぎ、親から子、子から孫へと引き継いでいく一步一步の積み重ねが、末代へと続く道となるのである。」

（「論達第四号」より）

①3年ぶりに学生会総会開催

学生会で大教会を盛り上げよう！



おつとめ練習を重ねて

芦津学生会は令和4年 10 月 16 日、大教会で第2回総会を開催しました。高校生 18 名、大学生・専門学校生 17 名の計 35 名が参加しました。

総会の開催は 3 年ぶりでしたが、今回の総会では、「おつとめ衣を着けておつとめを勤めよう」との思いから、毎月第2日曜日に親里で実施している「学生参拝デー」に合わせて9月、10 月とおつとめ練習を行いました。詰所の修養科修練場において、学担委員の指導のもと、てをどり、鳴



物の練習を重ねた上で、当日を迎えました。

3年ぶりの総会

当日は、まず武波直輝委員長（当時）が祭文を奏上。1 年間の活動のお礼と、より活発な活動を親神様にお誓いしました。その後、おつとめ。この日、初めておつとめ衣を身に着けた学生もいましたが、緊張の中真剣に自分の役割を勤めました。

続く式典では、井筒文夫・大教会役員が祝辞。「同じような年代の方に、尽くす喜びや信仰の喜びを

伝えていただきたい」と期待を寄せました。続いて、武波委員長が「今年は多くの活動を行うことができました。無事に学生会の活動ができることに感謝の気持ちをもって、これからも笑顔のあふれる学生会を目指して努力したいと思います」とあいさつ。さらに、木村里香・次期委員長が今後の活動の抱負を述べ、「学生参拝デー」と「春の学生おちばがえり」「HAPPY徒歩団参」への参加を呼び掛けました。



あいさつする武波委員長と木村次期委員長

楽しい時間を共有して

記念写真の後、昼食をはさんでお楽しみ行事を実施。学生会総務が参加者に楽しんでもらいたいと、趣向を凝らしたお絵描きリレーやジェスチャーゲームなどの楽しいアトラクションを行い、会場は学生たちの歓声と笑い声、笑顔があふれました。最後は、大教会長様をはじめ、婦人会・青年会・少年会から豪華な景品を提供いただき、福引大会で大いに盛り上がりました。



参加した学生からは「めっちゃたのしかった!」「とても楽しい時間を過ごすことができた」「いろいろな人と仲良くなれて、参加して良かった」といった感想が聞かれました。

コロナ禍のため、なかなか思い通りの活動ができない時期もありましたが、この総会を契機として活気を取り戻した芦津学生会。「私たちが芦津大教会を盛り上げよう!」という高い志を持って、明るく楽しく、大勢の仲間とともに道を歩んでいきます。



婦人会からの景品は、学生が大好きなマックカード

芦津学生会の主な活動

1 教えを実践する

学生参拝デー（毎月第2日曜）

2 仲間とつながる

HAPPY 徒歩団参（3/27）

新入生歓迎会・卒業生送別会

3 大教会につながる

芦津学生会総会（10/29）

4 おちばに帰る

春の学生おちばがえり（3/28）

学生生徒修養会

芦津大教会 HP
学生会のコーナー



年祭活動1年目は「動く」1年に

芦津大教会は、教祖百四十年祭に向かう年祭活動の1年目の目標として、「教えの実践に動く」ことを申し合わせています。それぞれがお与えいただく持ち場・立場・徳分を活かしながら、「自分は何をすれば教祖にご安心いただき、お喜びいただけるか」を思案し、行動につなげていく旬。

一人ではなかなか実行できなくても、各会が主催する活動に参加することで、仲間と共に教えを実践することができる。諭達発布後、教祖年祭を目指し活発な活動を展開する各会の動きをお伝えします。

婦人会芦津支部・女子青年

婦人会芦津支部は、昨年11月24日に総会を開催、委員部長を中心に婦人会員108人が参加しました。

総会はおつとめを3交代で勤めましたが、役割に当たっていない会員は、参拝場で総立ちでてをどりを勤めました。

続く式典では、会務報告の後、婦人会本部の祝辞を井筒年子支部長が代読してあいさつ。「諭達の中にある教祖のお言葉から親心を深く思案し、三年千日の心定めをさせていただきます」と奮起を促されました。



この後、委員部からの代表2人が感話。それぞれ自身の経験を振り返り、「年祭活動は自分にできるおたすけに励みたい」と意気込みを語りました。

年が明けて1月17日は、婦人会の初例会。今年の初例会はおぢば帰りを行いました。

午前11時より、本部神殿でおつとめを勤め、

午後からは教祖殿北庭で草引きひのきしんをしました。

★ ★ ★

婦人会女子青年は、昨年11月27日にご本部で開催された「第30回女子青年大会」に合わせ、前日26日午後から「女子青年のつどい」を親里で開催しました。全国各地からおぢばに帰り集った女子青年は91名、スタッフを含めて合計134名が参加しました。

参集した若きみちのだい一同は、本部北庭周辺で落ち葉掃きひのきしんをつとめ、その後詰所大広間にて井筒年子・婦人会芦津支部長のあいさつ、竹内淳子委員が代読しました。その中で、「おぢばに帰ってこられるのは、親神様、教祖が皆さんに大きな親心をかけてくださっているおかげです。どうすれば教祖にご安心いただき、お喜びいただける成人ができるかを考えてほしいと思います」と、女子青年への期待を述べられました



続いて、北村はぎ乃委員長が「大勢の皆さんと一緒に、楽しく女子青年活動を行いたいと思います」とあいさつしました。

翌 27 日は、ご本部の女子青年大会に参加。参加者からは、「真柱様のメッセージを聞かせていただいて、自分もにをいかけをしたい」「何でもハイと素直に言えるようになりたい」など、これからの歩みを誓う勇んだ言葉が聞かれました。



ご本部女子青年大会へ出発。ふみ子奥様とご一緒に記念撮影。

青年会芦津分会

青年会芦津分会は、昨年 11 月 26 日に詰所で常任委員研修会を開催しました。去る 8 月 28 日、青年会長様にお入り込みを頂いたおぢば帰り大会時に任命された常任委員が対象で 15 名が参加。教祖百四十年祭活動に向けて「自分は何ができるのか」をテーマにねりあいました。

17 時 30 分より、井筒敏成委員長が「常任委員の役目」「総会の意義」などについて説明した後、青年会長様が仰せになった「問いと対話」について述べ、今後の会活動に取り入れていくことを明示しました。



続いて、北村委員によるアイスブレイクで会場の空気が和み、打ち解けた雰囲気です。「教祖のひながたとは何か」をテーマに、1 対 1 の対話を行いました。

委員からは「初めての経験でしたが、話し手と聞き手に分かれて話すことで、お互いのことを知

り、いろいろと気づくことができた」などの感想がありました。

休憩を挟んだ後、「諭達第四号」を全員で拝読。グループに分かれ「今の自分にできる年祭活動とは何か」「芦津分会でできる年祭活動とは何か」の 2 つをテーマに、再び対話を行い、「年祭活動が初めてなので、何をしたらいいのか、正直分からなかったが、いろいろな方の意見を聞いて、まずはもっと教祖のことを知る、もっと、教理を知ることが大切だと気づきました」などと、いろいろな気づきを得た時間となりました。

約 2 時間の充実した研修会を終え「自分に何ができるのか」とあらきとうりようを心に、年祭活動の一步目を勇んで歩み出しました。

今後の活動予定

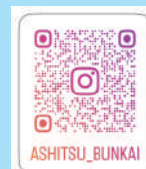
初例会 (1/25)

芦津分会総会 (5/28)

青年会ひのきしん隊入隊 (9 月)

青年会本部総会 (10/27)

この他にも毎月活動を行っています。詳細は右の QR コードから！



あしつスプリングフェスタ

—春の若年層育成強調期間—

3/27～3/30

3
27

HAPPY 徒歩団参

～帰ろう おちばへ～

【対象】中学生から22歳の若者

【内容】詳細については、今後学生担当委員会よりお知らせします。



おちばまでの道を楽しく歩きましょう！

3
28

春の学生おちばがえり

～次代を担うようぼくへ～

【内容】午前10時より式典【本部中庭】

午後から直属アワー【詰所】



3
29

わかぎの集い

～繋がろう 同世代の仲間と～

【対象】所属教会に繋がる中学生

【内容】午前10時より開講【大教会】
おつとめ練習 お楽しみ行事など

※要項を確認の上、所属教会を通して
お申し込みください。



3
30

第51回 少年会芦津団総会

【内容】午前10時より開会【大教会】
おつとめ（8交代）総会式典
成人門出式 お楽しみ行事

※詳細は総会要項を確認ください。



① 3年ぶりの学生会総会 ②年祭活動1年目は「動く」1年に

あしつ 育成だより 21

立教186年1月23日発行
編集 / 天理教芦津大教会育成部